

記事を読んで問いに答えましょう。

解答例

函南町特産の「函南西瓜(すいか)」が17日、JA三島函南の函南支店(同町)で初出荷された。今年4月上旬に夜間の低温が続いたため交配に苦戦した。

出来上々、7月まで4万4000玉

函南西瓜が初出荷



初出荷を迎えた函南西瓜

函南町のJA三島函南函南支店

勝直組合長(72)は「困難もあつたが乗り越えておいしい西瓜ができた。ぜひ味わってほしい」と話した。

函南西瓜は高い糖度としやrittとした歯ごたえが特長で、現在は町内8人の生産者が約8畝の土地で栽培を続けている。出荷初日はハウスで育てた西瓜がトラックで持ち込まれ、同JAの検査員が形や指でたいた時の音などを丁寧チェック。「秀」「優」「良」の等級を判定した後、大きさに分けて箱詰めした。

2020年
5月18日
朝刊
東部版

① 記事中の「函南」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

[**かななみ**]

② 7月末までの出荷の数はいくつを見込んでいますか。

[**4万4千**]玉

③ 5月に西瓜(すいか)を出荷するために生産者はどのような工夫をしていますか。記事から読み取って書きましょう。

[**(例) 西瓜(すいか)をハウスで育てる**]

④ 生産者の立場に立って、この西瓜(すいか)の生産者としての願いを想像し、30字~40字で書きなさい(句読点を含む)。

(例) 函南西瓜の高い糖度としやrittとした歯ごたえを消費者が喜んでくれるといいな。(37字)

多くの人がこのおいしい函南西瓜を味わってくれるとうれしいな。(30字)

苦労して心を込めて作った西瓜に対して、消費者がよい評価をしてくれるといいな。(38字)

など

年 組 名前